

平成 30 年度 山口県体育大会 幼・小学生の部

競技規定

I. 空手着、安全具について

- ① 空手着には道場名、所属団体名およびスポーツ少年団のワッペンだけは表示してもよい。
- ② 全国大会のワッペンや日の丸は表示してはならない。
- ③ 安全具は全日本空手道連盟認定品とする。
メンホー、拳サポーター、胴プロテクター(道衣の中)、セーフティカップを着用すること。
拳サポーターは赤、青もしくはリバーシブルとする(白は認めない)。
道着の上着は必ず腰に紐のあるものを着用すること。胸の紐は不可。
シンガード、インステップガードは着用可とするが、両方セットで着用すること。
マイ帯の着用を認める。

II. 形競技について

- (1) 予選・決勝とも全空連基本形リストおよび全空連得意形リストから選択することとし、同じ形を連続して演武してもよい。
- (2) トーナメント方式により行う。
※予選・決勝とも2名ずつ演武する。
- (3) 笛の合図で開始する。

III. 組手競技について

- (1) 1分30秒 フルタイム 4ポイント以上差
- (2) 安全具(メンホー、拳サポーター、胴プロテクター、セーフティカップ)着用。
- (3) セーフティカップは小学3年生以上の男子は必ず装着すること。
未着用の場合はその競技に出場できない。
(小学2年生以下の男子については指導者の責任において装着は任意とする。)

IV. その他

- (1) 監督・コーチは競技場内に入れません。
- (2) 競技場内への『安全具・帯・タオル類、その他審判長が認める物』以外の持ち込みは禁止します。

以 上